

### 商店街の活性化 新たな施策は

**委員** 市で行っている商店会アドバイザー派遣事業は、平成21年度の派遣実績が1回だけだったが、商店街の活性化に向けて22年度以降に何か新たな施策を打ち出す計画があるか聞きたい。

**経済観光課長** 商店会アドバ

イザー派遣事業の実績は指摘のとおり、厳しい経済状況もあり、利用が少ない事業となっている。

今後は、商店会連合会等と協議し、有効活用が図れるよう検討していきたい。

また、商店街の活性化に向けた施策としては、現在、武蔵府中商工会議所と地域通貨についての計画を進めているところである。

### 雑田堀親水路整備 2期工事の施工は

**委員** 矢崎町の雑田堀親水路整備は、1期工事が完了して約3年が経過している。2期工事の土地買収等も進んでいるが、思うが、水と緑のネットワークの推進という面でも、ぜひ施工を進めてほしいがどうか。

**公園緑地課長** 雑田堀親水路整備事業については、平成21年に水路に沿った緑道用地を土地所有者から取得しており、今後は、23年度の水と緑のネットワー



▲雑田堀親水路

### 生涯学習センターの温水プール 利用状況は

**委員** 生涯学習センターの温水プールの利用状況について知りたい。

また、高齢化が進む中、高齢者の利用が増え、要望等あると思うが、その内容と今後の対応を聞きたい。

**生涯学習推進担当主幹** 平成21年度の年間利用者数は延

べ7万8396人である。

高齢者の方からは、介護予防のための水中歩行にプールを利用する方が多く、プールには深い場所があり歩行運動に支障があるため、これを高くしてほしいなどの要望があった。

同センターでは、市民に多様な学習機会を提供し、全ての年代の方が利用できるようきめ細かく要望に対応していきたい。

### 奨学金給付型と貸付型 利用実績は

**委員** 昨今の経済不況により、奨学金の利用が増えていると思うが、平成20・21年度の利用実績を知りたい。

また、奨学金の償還に関する相談の内容について聞きたい。

**総務課長補佐** 新規申込とその採用人数はそれぞれ20年度が、給付型で118人うち採用81人、貸付型で69人うち採用41人。同じく21年度は、給付型で152人うち採用83人、貸付型で94人うち採用44人の利用実績である。

**総務課長** 相談内容は会社の倒産で支払いが難しい等があり、話を聞いた中で、返せる状況があった時に速やかに支払うことなどを指導している。

### 民間企業等経験者の 採用の検討は

**委員** 行財政改革推進プランの中に、民間企業等でのノウハウや効率的視点等を行政分野で活用するため、民間企業等経験者の採用について検討するという項目がある。

市はヘッドハンティングをするなど、戦略的な視点で人材確保をしていくべきと思うが、どのように検討を進めているか聞きたい。

**職員課長** 経験者採用については、近隣の市の状況を聞くと、即戦力になるという長所がある一方で、採用に当たっては難しいと聞く。

従って、都や各市の動向を見ながら、研究・検討を重ねていきたいと考えている。

## 総括

### 基地跡地対策

**委員** 府中基地跡地対策について、事業の状況を聞きたい。

**政策総務部長** 同基地跡地の関係では、水と緑事業推進費において、府中基地跡地公園整備基本方針策定等調査費が支出されている。同調査は公園緑地課において、今後当該地の公園整備に必要となる基本方針の策定などのための基礎的な調査を実施したものである。

また、国立医薬品食品衛生研究所では、平成22年2月に移転予定地における地質土壌調査を実施しており、表層調査で鉛による土壌汚染が存在することを確認し、その結果をホームページで公表している。

### 児童虐待対策

**委員** 子ども家庭支援センター「たっち」における児童虐待対策の内容及び成果、課題を聞きたい。

**子ども家庭部長** 「たっち」では、相談等があった場合、子どもの安全確認を第一に行い、家庭訪問等の調査を行いながら関係機関と連携を取っている。また、必要に応じて個別ケース検討会議を開催するなど具体的な支援を行っている。

成果は、毎年約700件の新規相談があり、育児支援家庭訪問事業等を活用し、児童虐待対策を進めていることなどが挙げられる。

課題は、関係機関との連携を進める中で、一層の協力支援体制を整備していくことなどである。

### 再開発事業

**委員** 府中駅南口A地区再開発事業については、総事業費が54億円の大増となったが、その要因は、また、再開発事業の公共施設購入に伴い、府中駅周辺の公共施設の在り方を見直すとのことだが、市の検討状況は、

**地区整備推進本部長** 総事業費の増加は地権者の転出率見込みにより補償費が増えたことや鋼材高騰の影響などによるものである。

**政策総務部長** 駅周辺の公共施設については、耐震診断結果や再開発事業の計画の詳細が明確になった段階で、各施設の活用方法について再度検討する必要があると考えている。

### 待機児童解消

**委員** 平成17年度から21年度までの市次世代育成支援行動計画の前期計画期間における待機児童解消の状況を聞きたい。

**子ども家庭部長** 21年4月1日現在の待機児童数は301名、認可保育所定員数は3630名である。この5年間で578名の定員増が図れたが、保育ニーズの急激な増加などにより待機児童解消には至っていない。

今後、26年度までに認可保育所で754名、認証保育所で310名の定員増や保育ママなど新たな保育サービス開始などにより、待機児童解消を目指していく。

### 市民生活応援予算

**委員** 平成21年度予算は、「市民生活応援予算」と名付け編成をしたが、この実績について聞きたい。

**財政担当参事** 世界的な景気の悪化により、市税等の大幅な減収の中、基金等を有効に活用し、当初予算では緊急経済生活支援対策事業を17事業、特別枠事業を10事業、新規レベルアップ事業を64事業実施した。

また、補正予算においても緊急的・積極的に対策を講じ、消費者や事業者への支援対策として、プレミアム付商品券発行への補助や道路整備等公共工事の追加実施などを進め、市民生活応援予算の役割を果たせたものと認識している。

平成21年度各会計別歳入歳出決算の状況

区分	最終予算額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)	
一般会計	896億8051万8千円	882億955万6千円	98.4	852億2555万3千円	95.0	
特別会計	国民健康保険	223億1744万9千円	204億9992万4千円	91.9	204億9481万2千円	91.8
	後期高齢者医療	32億1390万8千円	32億104万1千円	99.6	31億7923万1千円	98.9
	老人保健医療	4024万6千円	4633万1千円	115.1	3730万7千円	92.7
	介護保険	110億5740万1千円	109億6150万7千円	99.1	108億1910万6千円	97.8
	競走事業	1012億4409万3千円	948億8207万4千円	93.7	947億398万4千円	93.5
	公共用地	24億1485万2千円	24億3850万3千円	101.0	23億1336万2千円	95.8
	下水道事業	38億1974万3千円	37億2356万5千円	97.5	37億82万2千円	96.9
	火災共済事業	966万2千円	363万2千円	37.6	219万4千円	22.7

平成21年度一般会計決算款(科目)別内訳



※各会計の決算額は、千円未満を切り捨てた額です。

※各科目の決算額は、千円未満を切り捨てた額です。